

# 故障かな？と思ったら

ブザーが鳴って操作パネル上の、エラー番号が表示され機械が動作しなかったり、動作中に停止したり次の工程に進まない時などに、下記の表で内容を確認の上対応して下さい。簡単な点検で正常に戻らない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へ連絡して下さい。

## E21 非常停止ボタン関係

- |                     |  |
|---------------------|--|
| ① 運転中に非常停止ボタンが押された。 | ① 非常停止の原因を解決して下さい。<br>非常停止ボタンのロック解除の確認。<br>(16 ページの“非常停止の復帰手順”を参照) |
| ② 非常停止ボタン不良。        | ② ボタンの点検 / 交換をして下さい。   |
- 

## E22 開口機駆動 戻りセンサー

- |  |                                      |
|--|--------------------------------------|
| シールカットが終了して、開口機駆動シリンダーが戻った時、シリンダーの動作を検出できない。 | ① シリンダーが動作していればセンサーの位置ずれ又は、センサー故障。   |
|  | ② シリンダーが動作していなければシリンダー又は、No4 電磁弁の故障。 |
- 

## E23 シールカット開センサー

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| シールカットシリンダーをオフした時、シールカット部が開いた事を検出できない。 | ① シリンダーが動作していればセンサーの位置ずれ又は、故障。      |
|  | ② シリンダーの動作が遅い場合はガイド軸にグリス給油。         |
|  | ③ シリンダーが動作していなければシリンダー又は、No4 電磁弁故障。 |
- 

## E24 シールカット開センサー

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| シールカットシリンダーをオフした時、シールカット部が開いた事を検出できない。 | ① シリンダーが動作していればセンサーの位置ずれ又は、故障。      |
|  | ② シリンダーの動作が遅い場合はガイド軸にグリス給油。         |
|  | ③ シリンダーが動作していなければシリンダー又は、No4 電磁弁故障。 |
- 

## E25 左かみ込みセンサー

- |                         |                                    |
|-------------------------|------------------------------------|
| シールカットした時に何か異物をかみ込んでいる。 | ① 異物を取り除く。                         |
|                         | ② センサーの位置ずれ又は、センサーの故障。             |
|                         | ③かみ込み検出バーの動作不良。<br>(バネの破損又は、グリス不足) |

## E26 右かみ込みセンサー

シールカットした時に何か異物をかみ込んでいる。

- ① 異物を取り除く。
- ② センサーの位置ずれ。
- ③ かみ込み検出バーの動作不良。  
(バネの破損又は、バネ部分のグリース不足)

---

## E27 品物検出中央センサー (入光時オン)

- ① 手動から自動運転に切り替えた時又は、クランプユニット上昇時、エラーが発生した場合。
- ② 品物がないのにエラーが発生した場合。

- ① 品物がかかっているか、センサーに異物がかぶさっている可能性がありますので取り除いて下さい。
- ② 長さ検出センサーの位置ずれ、汚れ等による感度の低下又は、故障。

---

## E28 品物検出左右センサー (遮光時オン)

- ① 手動から自動運転に切り替えた時又は、クランプユニット上昇時、エラーが発生した場合。
- ② 品物がないのにエラーが発生した場合。

- ① 品物がかかっているか、センサーに異物がかぶさっている可能性がありますので取り除いて下さい。
- ② 長さ検出センサーの位置ずれ、汚れによる感度の低下又は、故障。

---

## E29 クランプユニット上点センサー (遮光時オン)

- ① 手動から自動に切り替えた時、エラーが発生した場合。
- ② クランプユニットが上点の時、エラーが発生した場合。
- ③ クランプユニットが上点を検出できない場合。

- ① 手動モードで上昇ボタンを押してクランプユニットを上点に移動させて下さい。
- ② 上点センサーの位置ずれ又は、汚れ等による感度の低下又は、故障。
- ③ 遮光金具の変形又は、位置ずれ。

---

## E30 クランプユニット安全センサー (遮光時オン)

クランプユニット上昇時、安全センサーが検出されずに上点センサーが検出された場合表示されます。

- ① 安全センサーの位置ずれ又は、汚れ等による感度の低下又は、故障。
- ② 遮光金具の変形又は、位置ずれ。

---

## E31 クランプユニット下点センサー (遮光時オン)

- ① 品物が長すぎる場合。
- ② クランプユニットが下点を検出できない場合。

- ① 16 ページ「長い衣類を包装する場合」を参照にして包装して下さい。
- ② 下点センサーの位置ずれ又は、汚れ等による感度の低下又は、故障。
- ③ 遮光金具の変形又は、位置ずれ。

### E32 第1ストッパーセンサー（入光時オン）

- ① 入口第2トッパーのシリンダーが動作しない。  
品物が第2ストッパーに入らない。
- ② 品物が入口で落下した。
- ③ 品物が入口で引っかかっている。
- ④ 第1ストッパーのシリンダー又は、14 電磁弁の故障。
- ⑤ 第1ストッパーセンサーの故障。
- ⑥ センサー遮光金具の変形又は、位置ずれ。

---

### E33 第2ストッパーセンサー（入光時オン）

- ① 入口第2トッパーのシリンダーが動作しない。  
品物が包装機に入らない。
- ② 品物が包装部に入ったにもかかわらず、包装がスタートしない。
- ③ 品物が入口で落下した。
- ④ 品物が入口で引っかかっている。
- ⑤ 第2ストッパーのシリンダー又は、15 電磁弁の故障。
- ⑥ 第2ストッパーセンサーの故障。
- ⑦ センサー遮光金具の変形又は、位置ずれ。
- ⑧ 28. 品物検出センサーの汚れによる感度の低下。  
(投光・受光面の清掃をして下さい。)
- ⑨ 28. 品物検出左右センサーの微妙な位置ずれ。  
(27 ページ「2. 品物検出センサー左右」を参照にして調整して下さい。)

---

### E34 フィルムエンド検出センサー

#### フィルム上置き（標準仕様）の場合

- ① フィルムがあるのにエラーが発生した場合。
- (17 ページ「フィルム交換手順」参照)  
フィルムが無くなっています。
- ② フィルムだけが回転してストックシャフトが回転していません。  
フィルムをストックシャフトにしっかり固定して下さい。

---

### E34 フィルムエンド検出センサー

#### フィルム下置き（オプション仕様）の場合

- ① フィルムがあるのにエラーが発生した場合。
- (19 ページ「フィルム交換手順」参照)  
フィルムが無くなっています。
- ② フィルムの紙管がサイドローラーに引っかかっていますか。サイドローラーを広げて隙間を開けて下さい。
- ③ ストックモーターが空回りしている。
- ④ ストックモーターの表面が汚れていませんか。清掃して下さい。

---

### E35 取り入れオンセンサー（出）

取り入れシリンダーがオンした時、シリンダーの動作を検出できない。

- ① シリンダーが動作していればセンサーの位置ずれ又は、故障。
- ② シリンダーが動作していなければシリンダー又は、13 電磁弁の故障。

### E36 取り出しオンセンサー (出)

取り出しシリンダーがオンした時、シリンダーの動作を検出できない。

- ① シリンダーが動作していればセンサーの位置ずれ又は、故障。
- ② シリンダーの動作が遅い場合はガイド軸にグリス給油。
- ③ シリンダーが動作していなければシリンダー又は、12 電磁弁の故障。

### E37 取り出しオフセンサー (戻り)

取り出しシリンダーがオフした時、シリンダーの動作を検出できない。

- ① シリンダーが動作していればセンサーの位置ずれ又は、故障。
- ② シリンダーの動作が遅い場合はガイド軸にグリス給油。
- ③ シリンダーが動作していなければシリンダー又は、12 電磁弁の故障。

### E38 排出確認センサー

包装終了後の品物の排出を検出できない。

- ① 品物が出口で落下した。
- ② 品物が出口付近で引っかかっている。
- ③ センサーの故障。
- ④ 遮光金具の変形又は、位置ずれ。

### E39 ヒーター異常検知

ヒーターに、連続 1,5 秒以上電圧が与えられると、異常が発生します。

- ① タイマー (TM) の設定値の誤り。  
設定値 1,5 秒  
出力切換え T.D  
モード設定 X1 . sec
- ② ソリッドステートリレー (SSR) の故障。
- ③ CPU 基板/出力回路の不良。

### E40 スクリューコンベヤーモーター サーマル

コンベヤーモーターに、過負荷がかかっています。

スクリューコンベヤーに、ハンガーや品物が絡まっていないか確認して下さい。

異常が解決したら、電気ボックス内のスクリューモーター電磁開閉器のサーマルボタン (白いボタン) を押してリセットして下さい。

新設工事の場合は、モーターの定格が合っていないか、コンベヤーの長さが長過ぎます。モーターは三相 200V, 400W のブレーキ付を使用下さい。

## E41 ストックモーターサーマル (オプションのフィルム下置きユニット付の場合)

ストックモーターに、過負荷がかかっています。

フィルムが重すぎる

フィルムのセットが間違っている。

異常が解決したら、電気ボックス内のスクリーモーター電磁開閉器のサーマルボタン（白いボタン）を押してリセットして下さい。

## E121 クランプユニットを上昇又は下降させて、 6秒以内に上点又は下点センサーに到達しない。 (検出できない)

また、1秒間駆動しても、上点又は下点からクランプユニットが動かない。

- ① クランプユニットの上昇時異常の場合は、クランプ上点センサー、下降時異常の場合は、クランプ下点センサーの位置ずれ又は、故障。
- ② フィルムクランプモーター電磁開閉器 (MC1) のサーマルが作動している場合は、サーマルボタン（白いボタン）を押してリセットして下さい。
- ③ 上昇、下降の動きが悪くなっている場合は、クランプユニットのガイドを点検してグリースを塗布して下さい。

電源の配線変更を行った場合に、モーター起動直後の異常が発生する場合は、電源接続が、逆相になっていないか確認して下さい。

## ● フィルムが破れるトラブル

フィルムクランプにてクランプ不良や、クランプ量が浅くクランプからフィルムが抜けて、片引きとなり破れる場合。

またはフィルムをクランプした際に、フィルムのセンター部分が裂けるトラブルが発生した場合は、24、25ページの「フィルム幅の調整」を参照し、フィルムの開口部又は、クランプ部の調整を行って下さい。